

2月24日、ロシアがウクライナに侵攻しました。決して容認出来るものではなく、非難・糾弾します。世界各地で非難の声が高まるとともに反戦・平和を願う大きなうねりが起きています。しかし、140万人が住むウクライナ第二の都市ハリコフで無差別攻撃が行われたり、ロシア国防省が「戦略核部隊が戦闘態勢に入る」と発表するなど、予断を許さない状況になっています。

ウクライナから周辺国へ逃れた難民は50万人を超え、少なくとも子ども14人を含む352人の民間人が死亡したと報道されています。また、捕虜となった若いロシア兵が「演習だと言われて来たのに、前線に送られた」「拒否すれば反逆罪で殺される。我々は騙され捨てられた」と語る様子がSNSで拡散されています。ロシア国内でも自国の侵略戦争に抗議するデモが拡大し、参加した市民のうち5,000名以上が拘束されたと人権団体が発表しています。

戦争は一部の権力者の都合で始められ、一般市民や子ども、労働者や最前線で戦う兵士など弱い立場の人たちが犠牲になります。また、文化や自然環境が破壊されるなど、多くのものを失います。“いのち”が大切にされ安心して暮らせる世の中を未来に残すため、直ちに戦争をやめ悲しみ・憎しみの連鎖を絶つべきです！

プーチン政権・ロシア軍による蛮行、弾劾！  
即時停戦・即時撤退を求めます！

**いのち・人権・自由を奪う戦争反対！**  
**戦争のない平和な世界を希求しよう**

